

日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波による浸水想定

# 岩手県宮古市

[日本海溝(三陸・日高沖)モデル]

### 【留意事項】

・今回推計した津波高・浸水域は、広範囲の領域の全体を捉えた防災対策の参考とするために推計したものであり、必ずしも各地先において最大となる津波高・浸水域を示しているものではない。

・例えば、津波計算については便宜上最小10mメッシュの計算格子で表現した地形データと堤防データによって構成したシミュレーションモデルを用いて計算しており、このような一定条件下における計算モデルによる推計結果であることに留意する必要がある(建物による津波の影響は粗度係数と呼ばれる摩擦係数に置き換えて計算している)。

・使用した地形や堤防データが作成された時期により、現状とは異なる場合があることにも留意する必要がある。

・地震、津波は自然現象で、不確実性を伴うものであることから、今回推計した津波高・浸水域はある程度幅を持ったものであり、必ずしも今回の推計結果通りになるとは限らず、場合によっては、ここで示した時間よりも早く津波が到来したり、津波高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があり得ることに注意が必要である。

・今回推計した津波高・浸水域は、避難を軸にした総合的な津波対策を検討するためのものである。

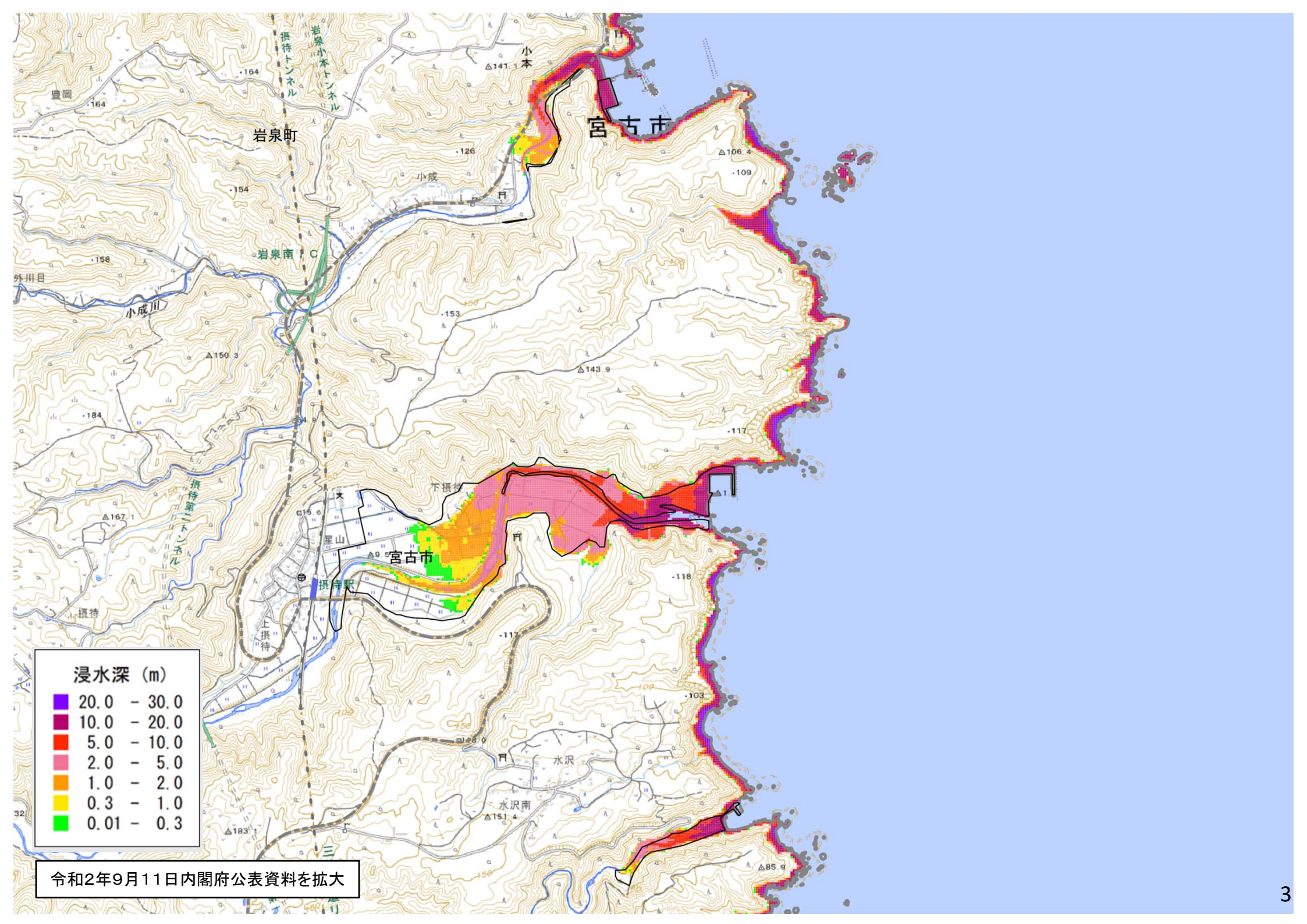
・津波高・浸水域は、被害想定を検討する過程において、改めて検証した結果、修正されることがある。

(注:留意事項の詳細等については、概要版の本文を参照)

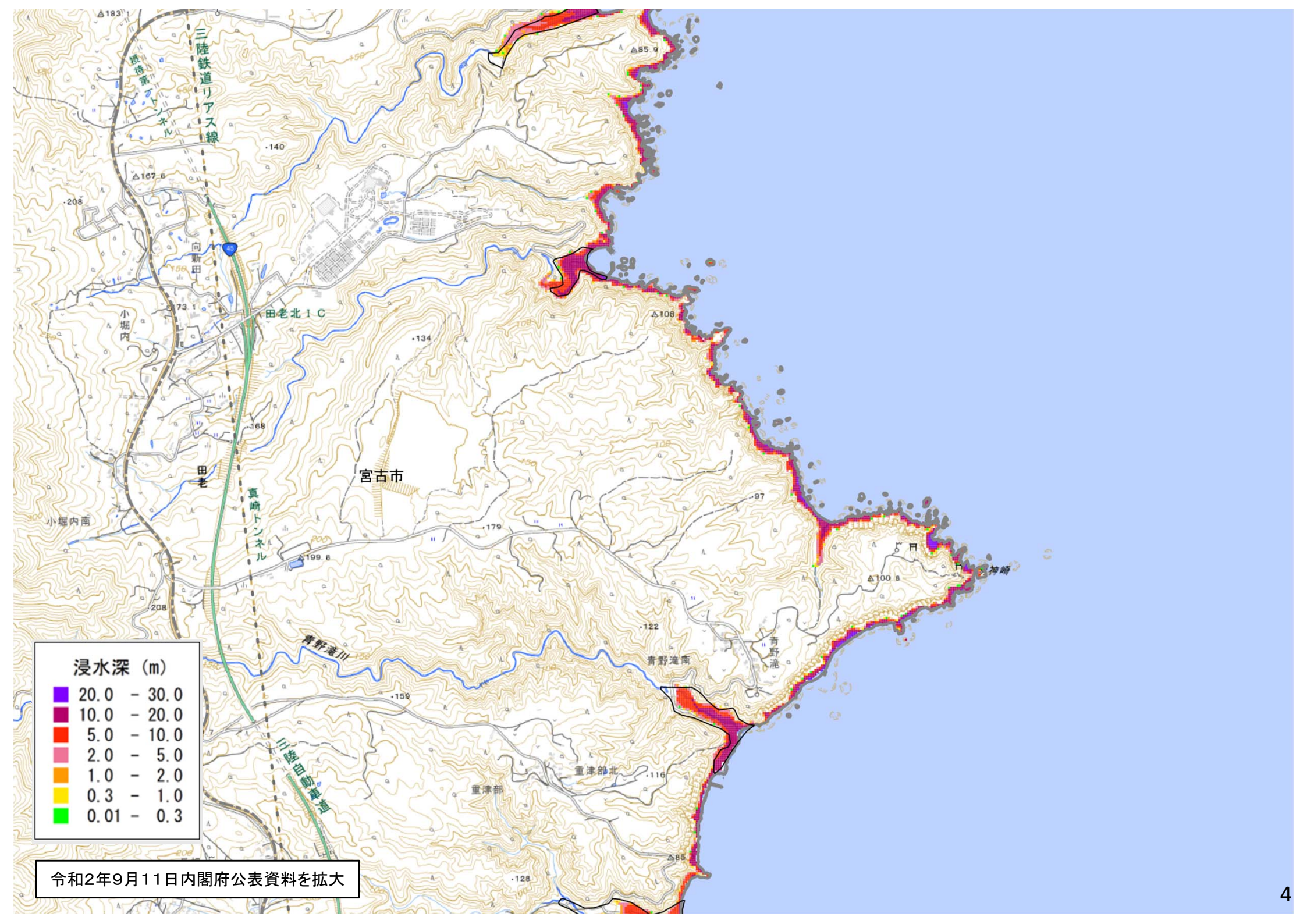
### 【シミュレーションについて】

- ・各種データは各機関の成果を収集するとともに、各道県から提供を受けた津波浸水想定に用いているデータ等を使用
- ・初期潮位は朔望平均満潮位
- ・堤防等の施設は、津波が越流した時点で破堤

※ 背景図については国土地理院のタイルを使用

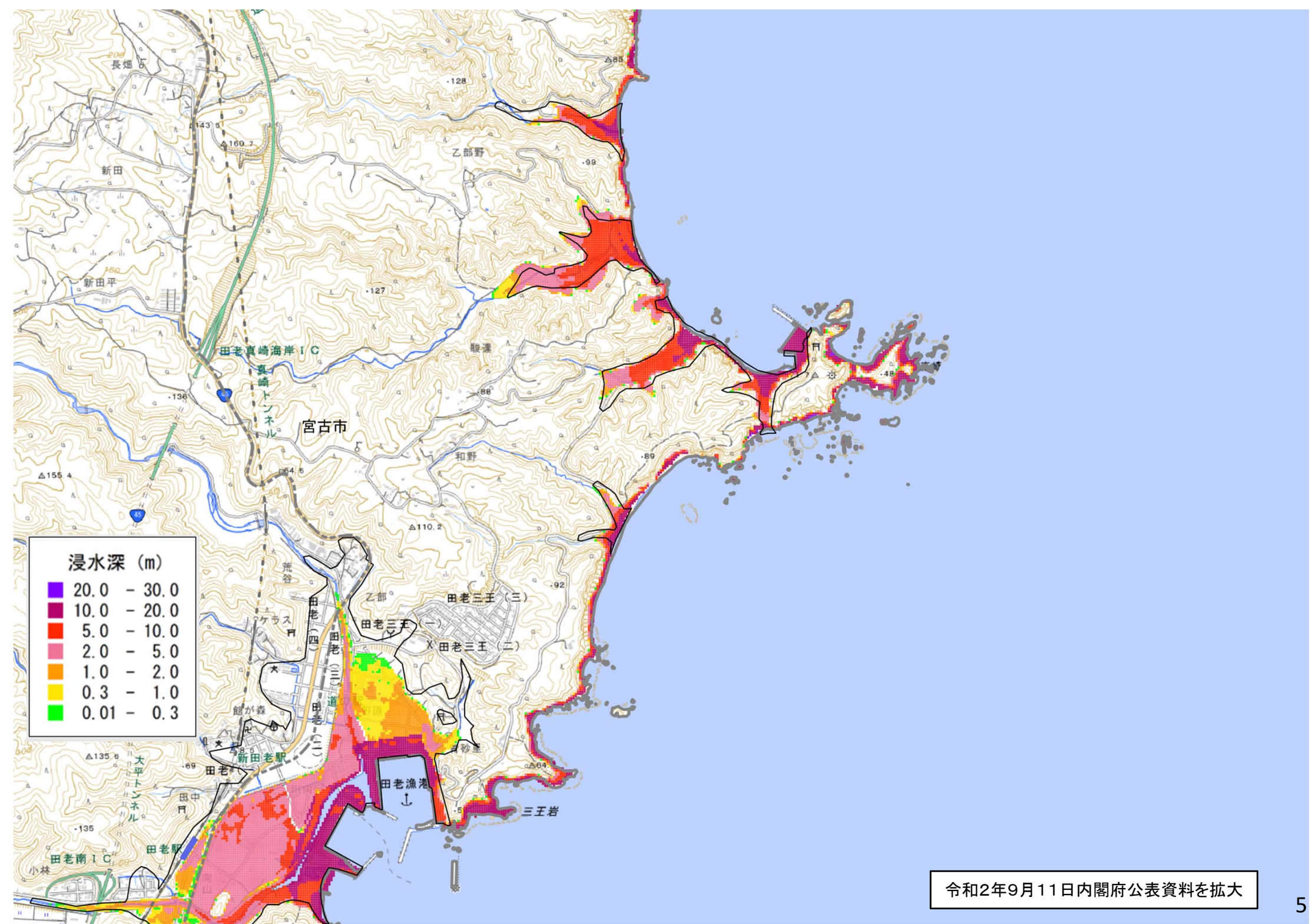


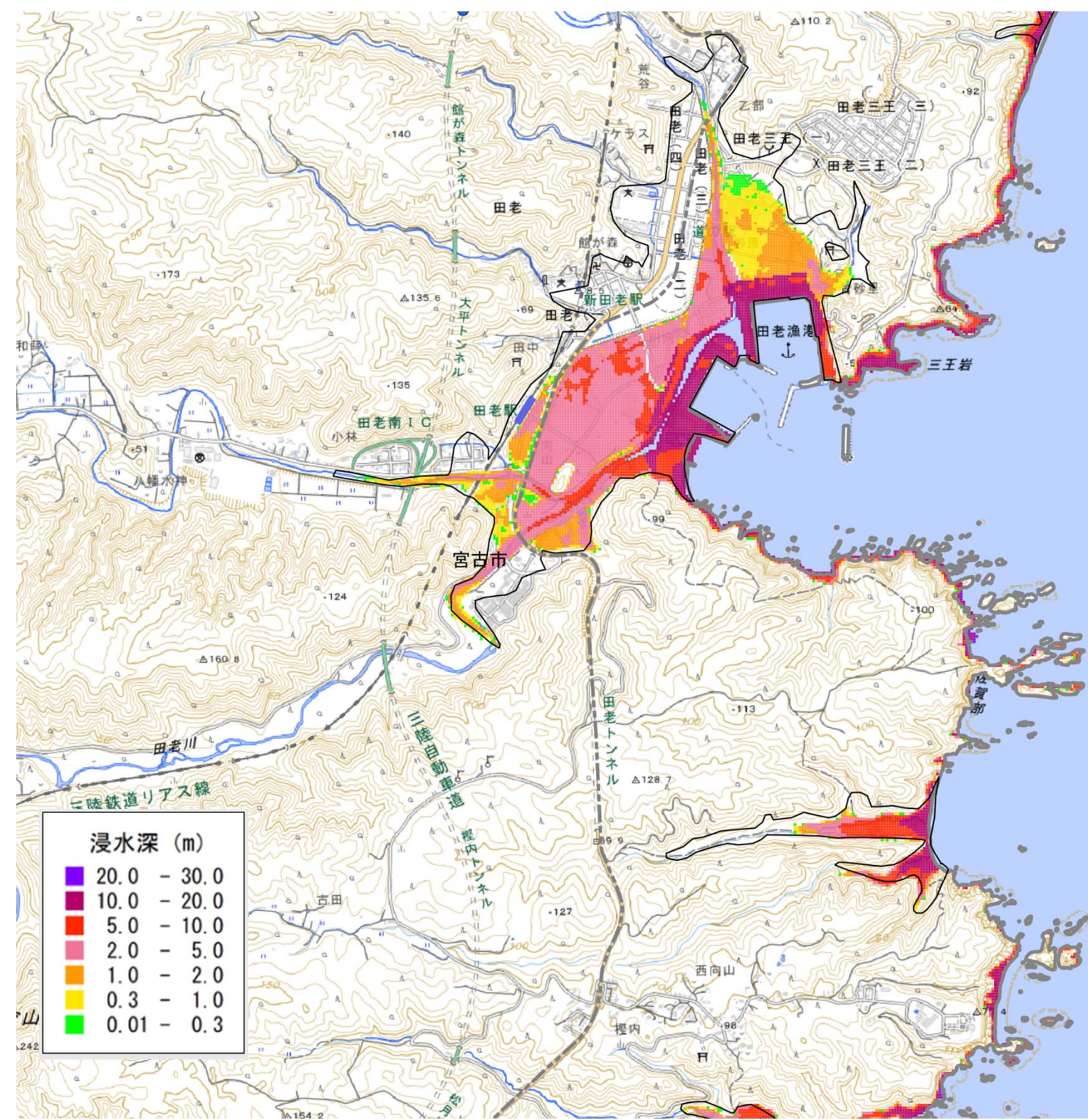
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



浸水深 (m)	
■ 20.0 - 30.0	
■ 10.0 - 20.0	
■ 5.0 - 10.0	
■ 2.0 - 5.0	
■ 1.0 - 2.0	
■ 0.3 - 1.0	
■ 0.01 - 0.3	

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大

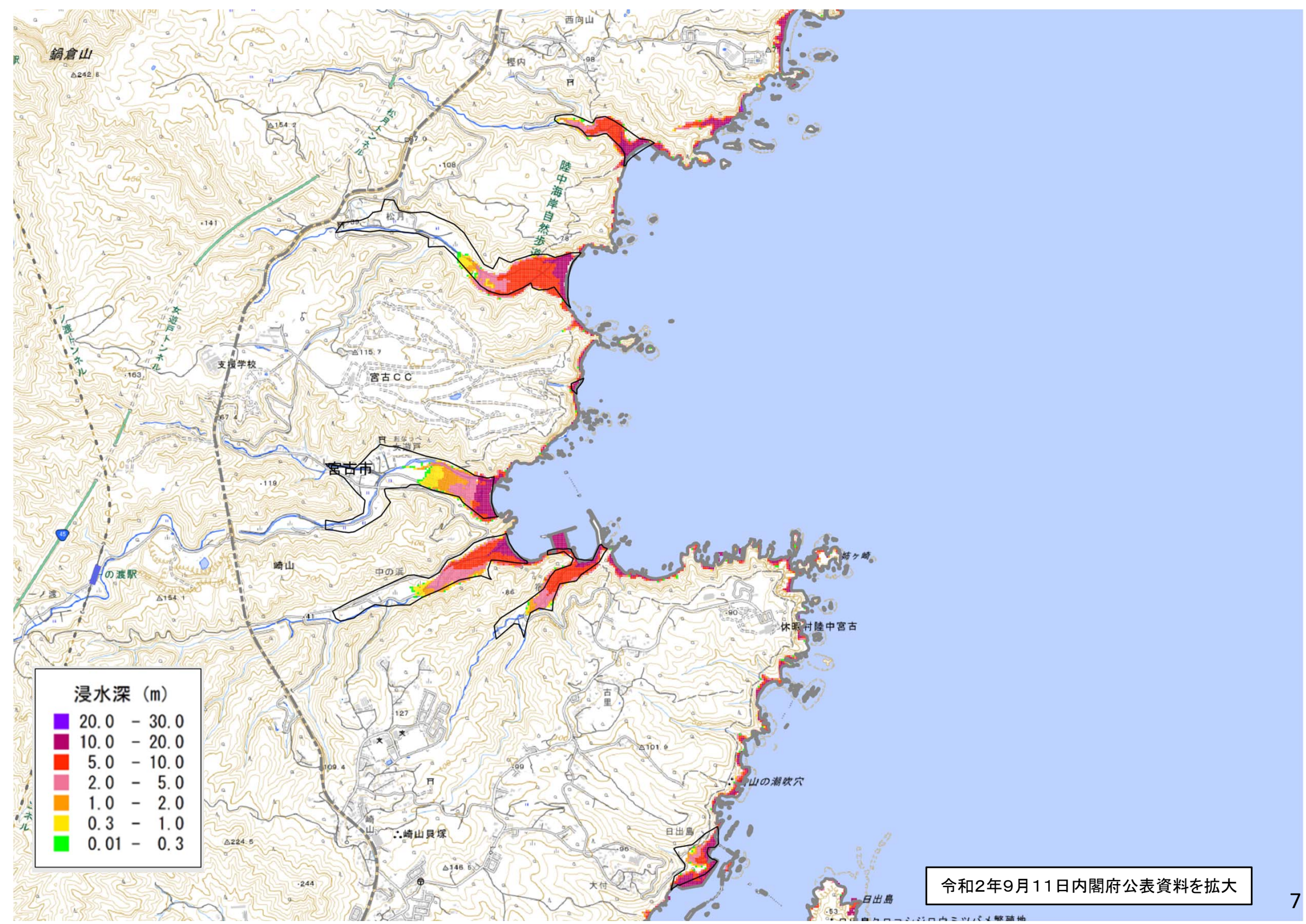




**浸水深 (m)**

■	20.0 - 30.0
■	10.0 - 20.0
■	5.0 - 10.0
■	2.0 - 5.0
■	1.0 - 2.0
■	0.3 - 1.0
■	0.01 - 0.3

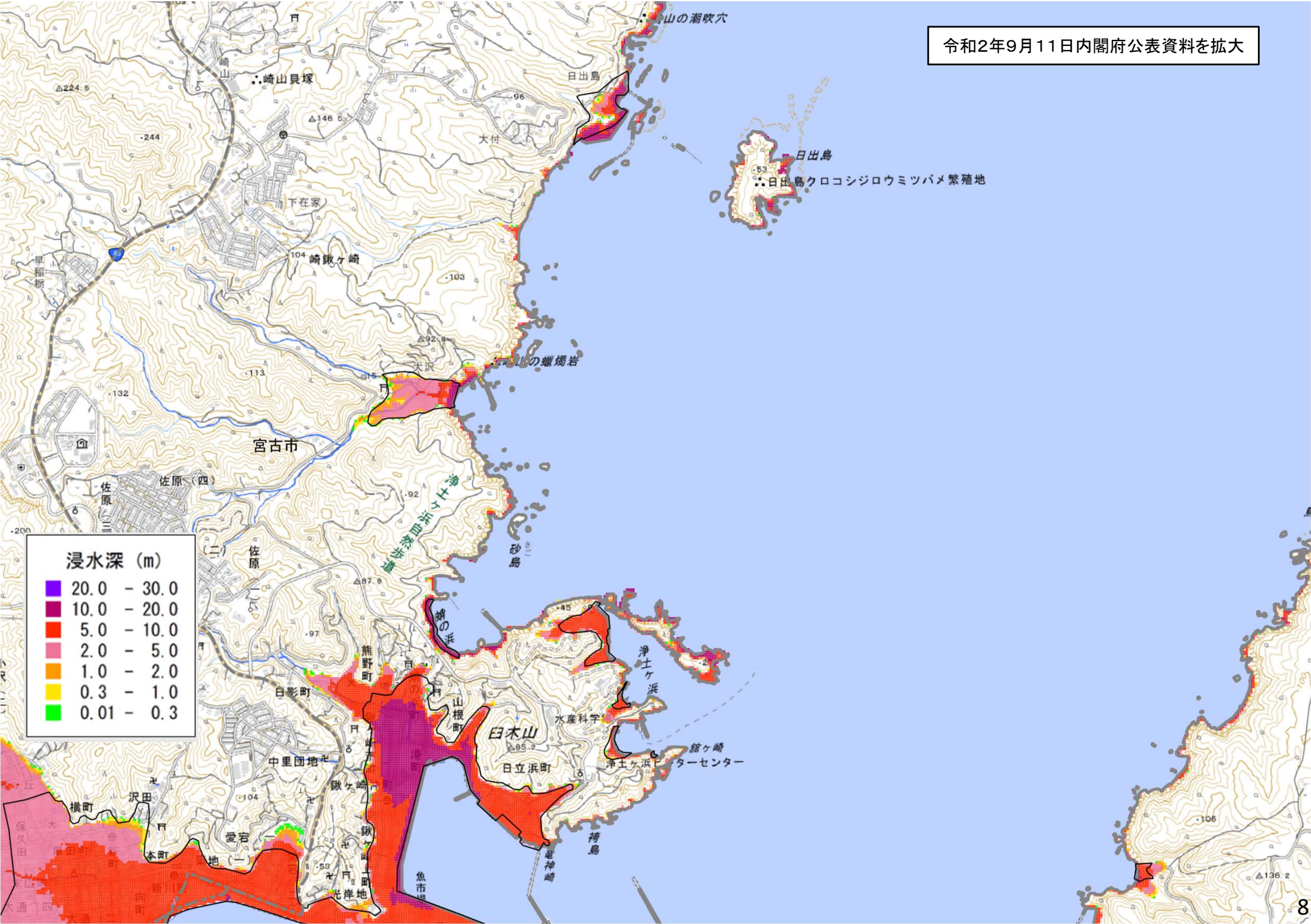
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



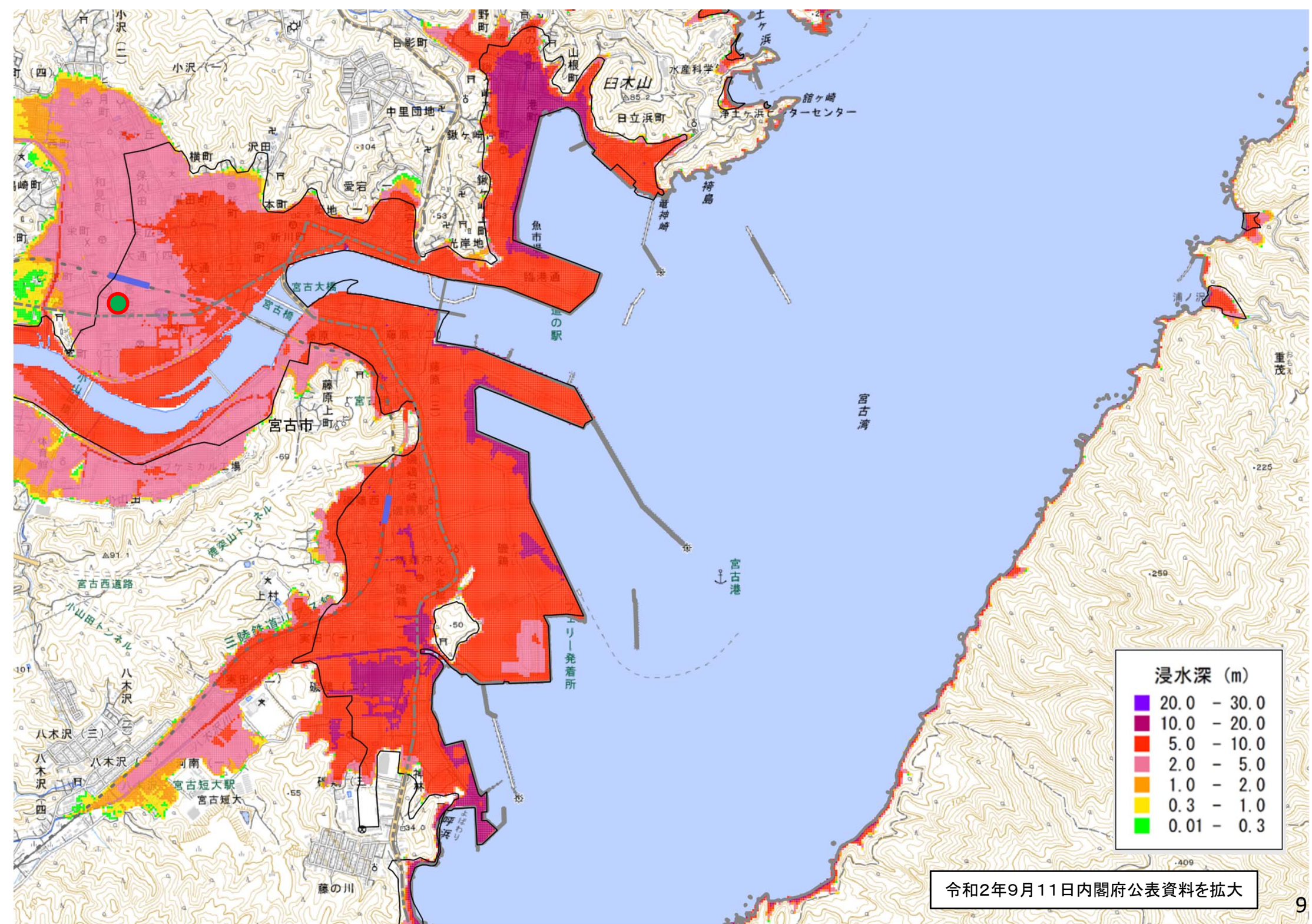
浸水深 (m)

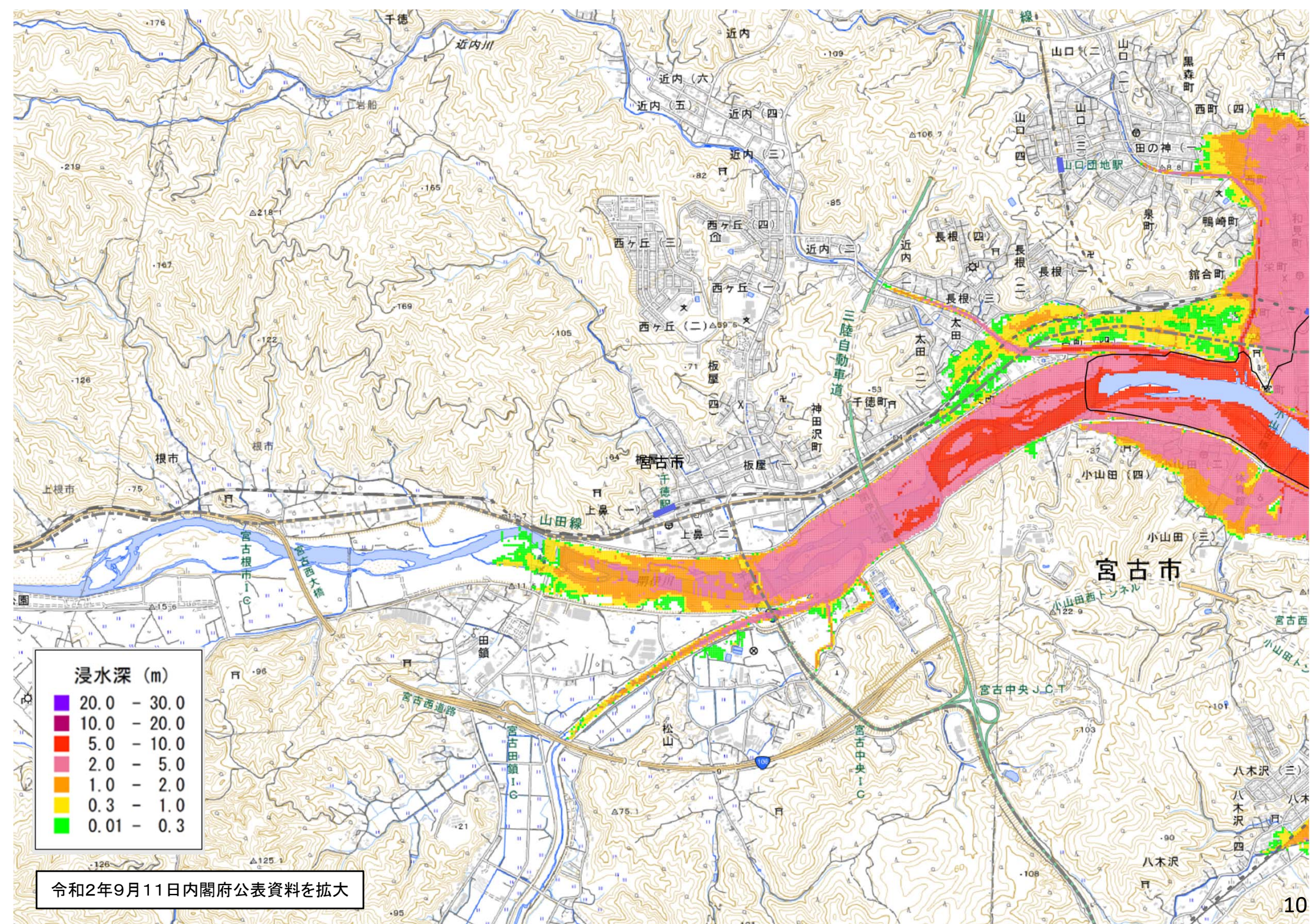
20.0 - 30.0
10.0 - 20.0
5.0 - 10.0
2.0 - 5.0
1.0 - 2.0
0.3 - 1.0
0.01 - 0.3

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大





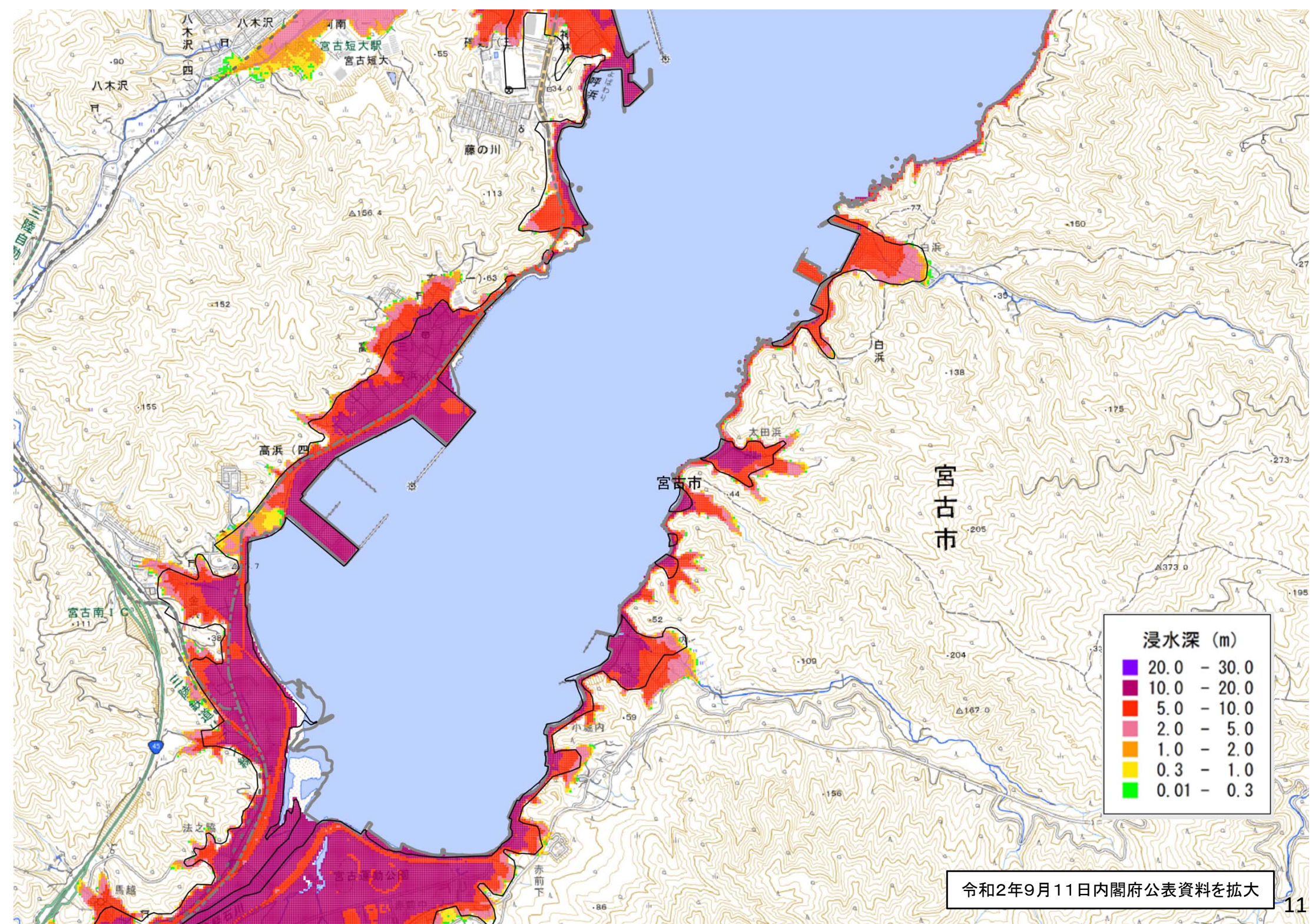




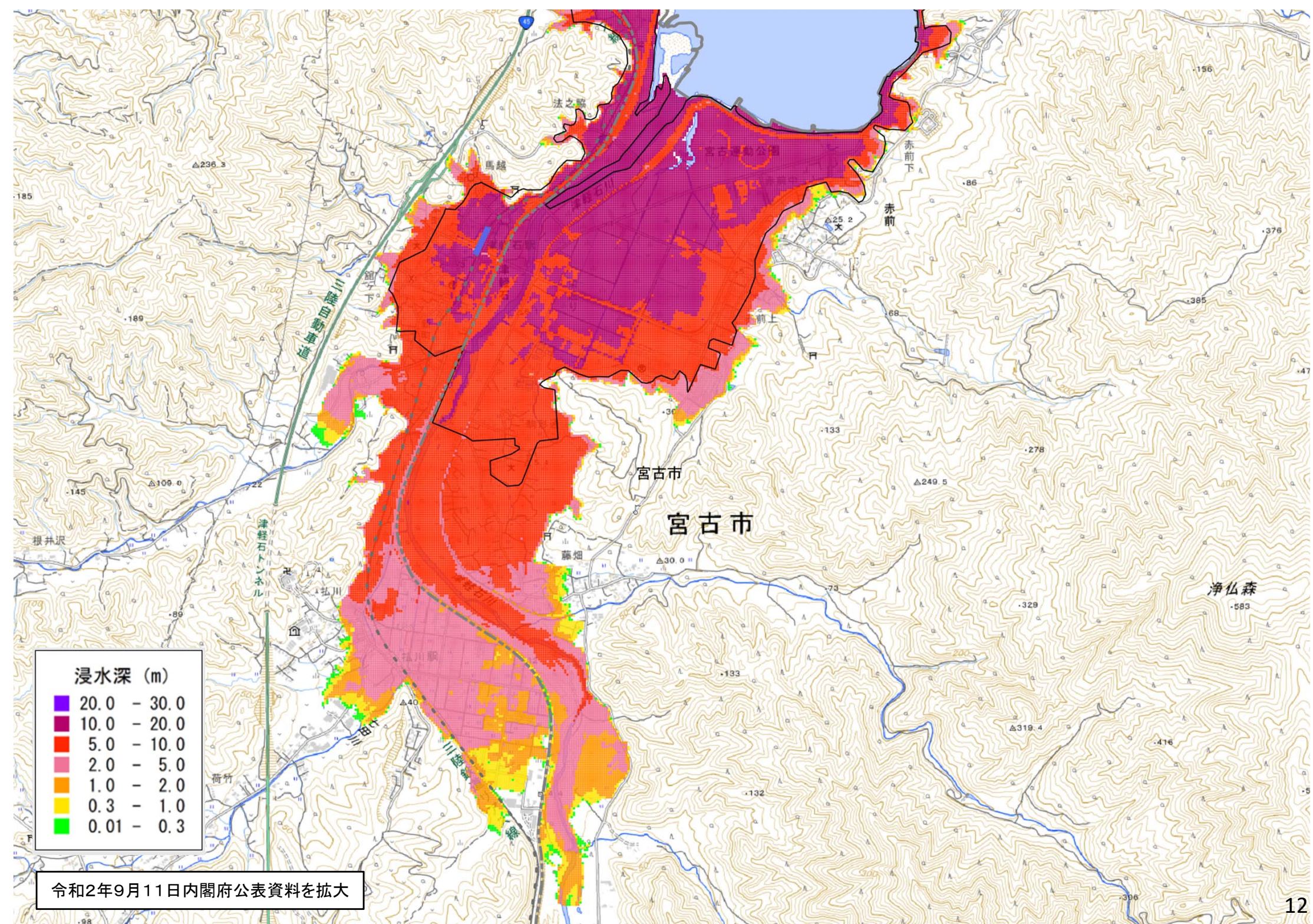
**浸水深 (m)**

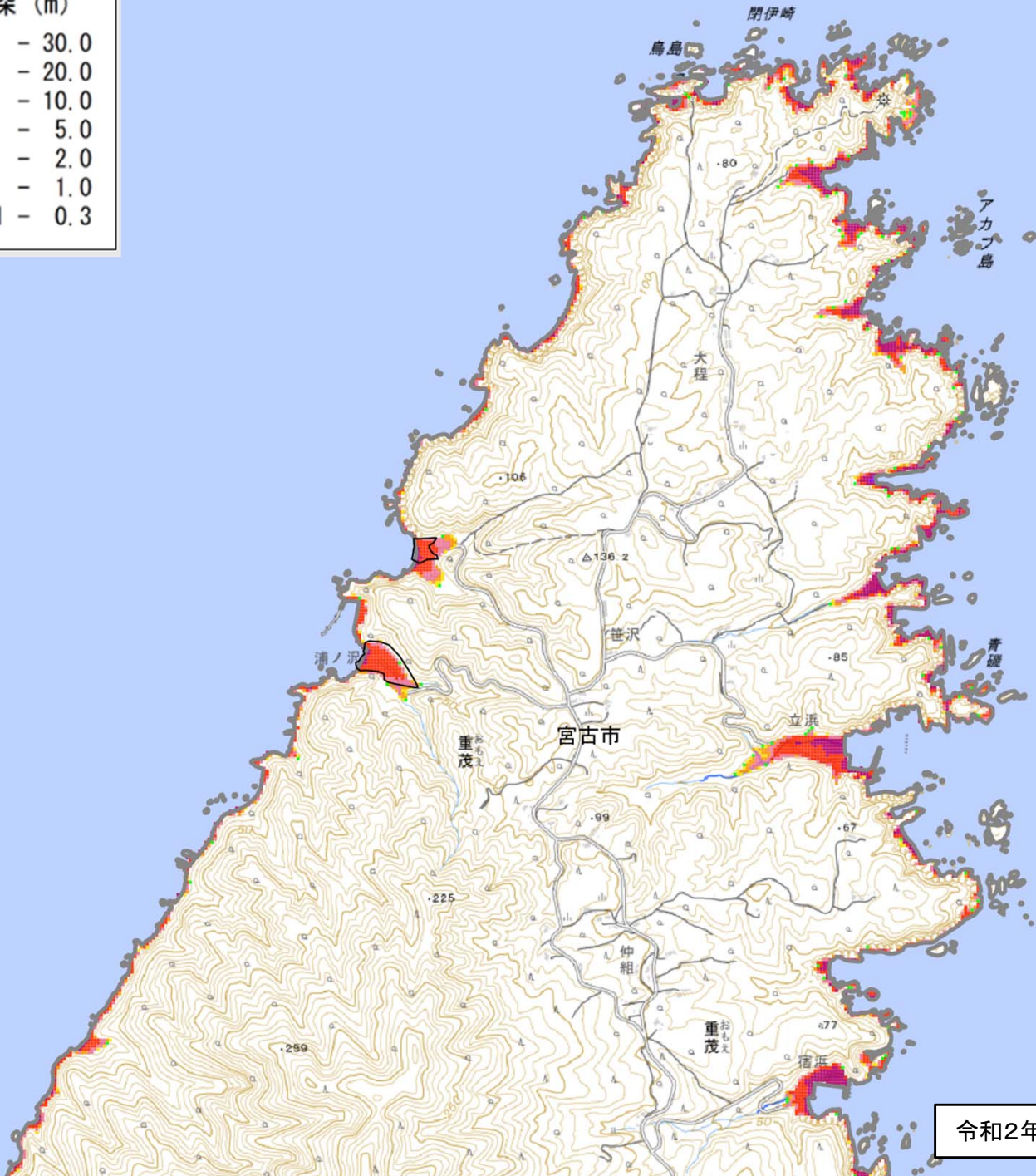
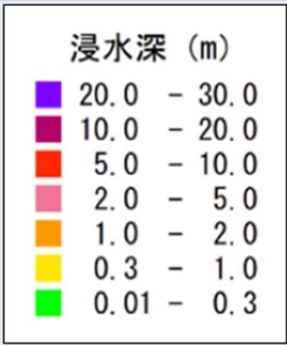
■	20.0 - 30.0
■	10.0 - 20.0
■	5.0 - 10.0
■	2.0 - 5.0
■	1.0 - 2.0
■	0.3 - 1.0
■	0.01 - 0.3

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大

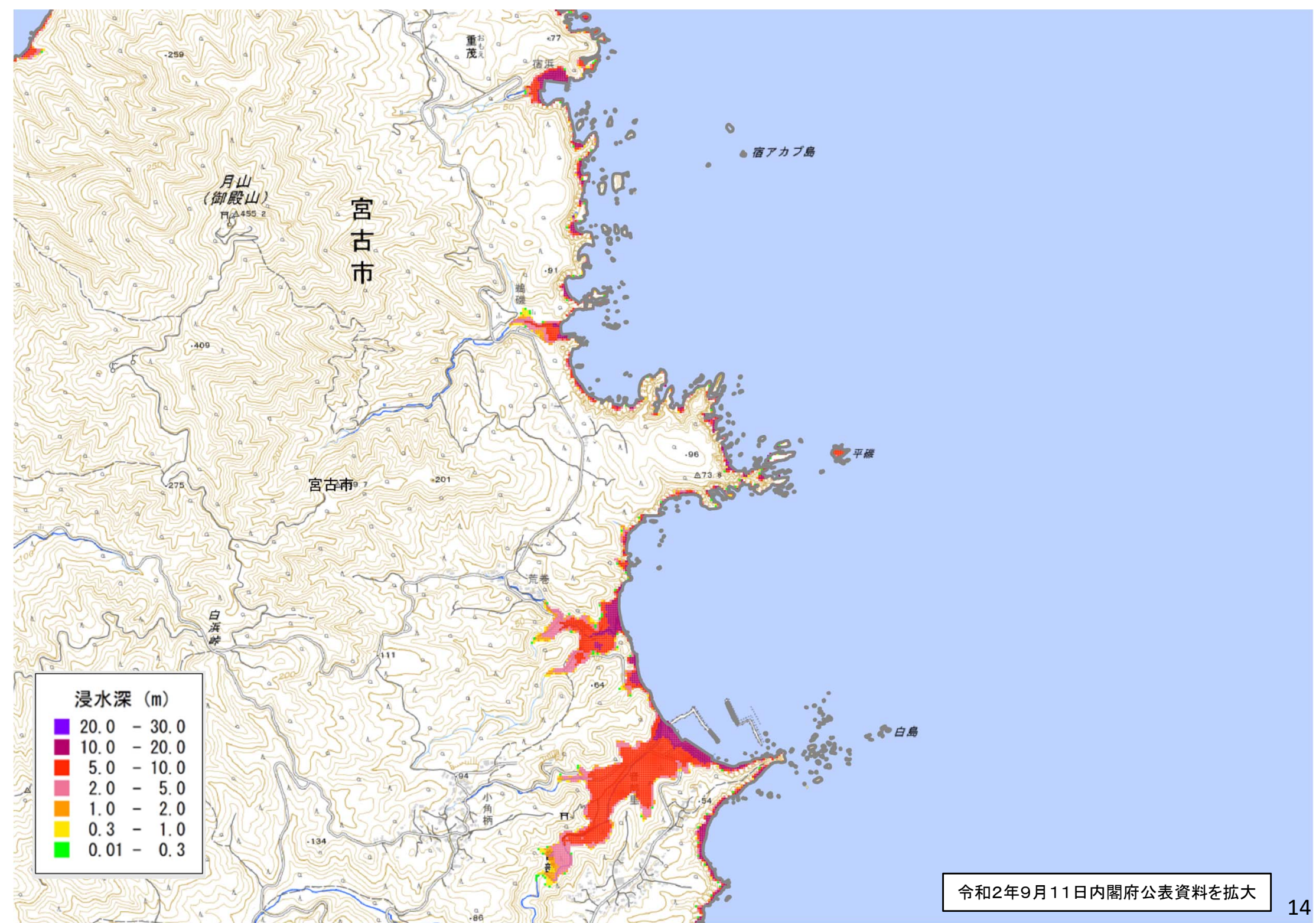


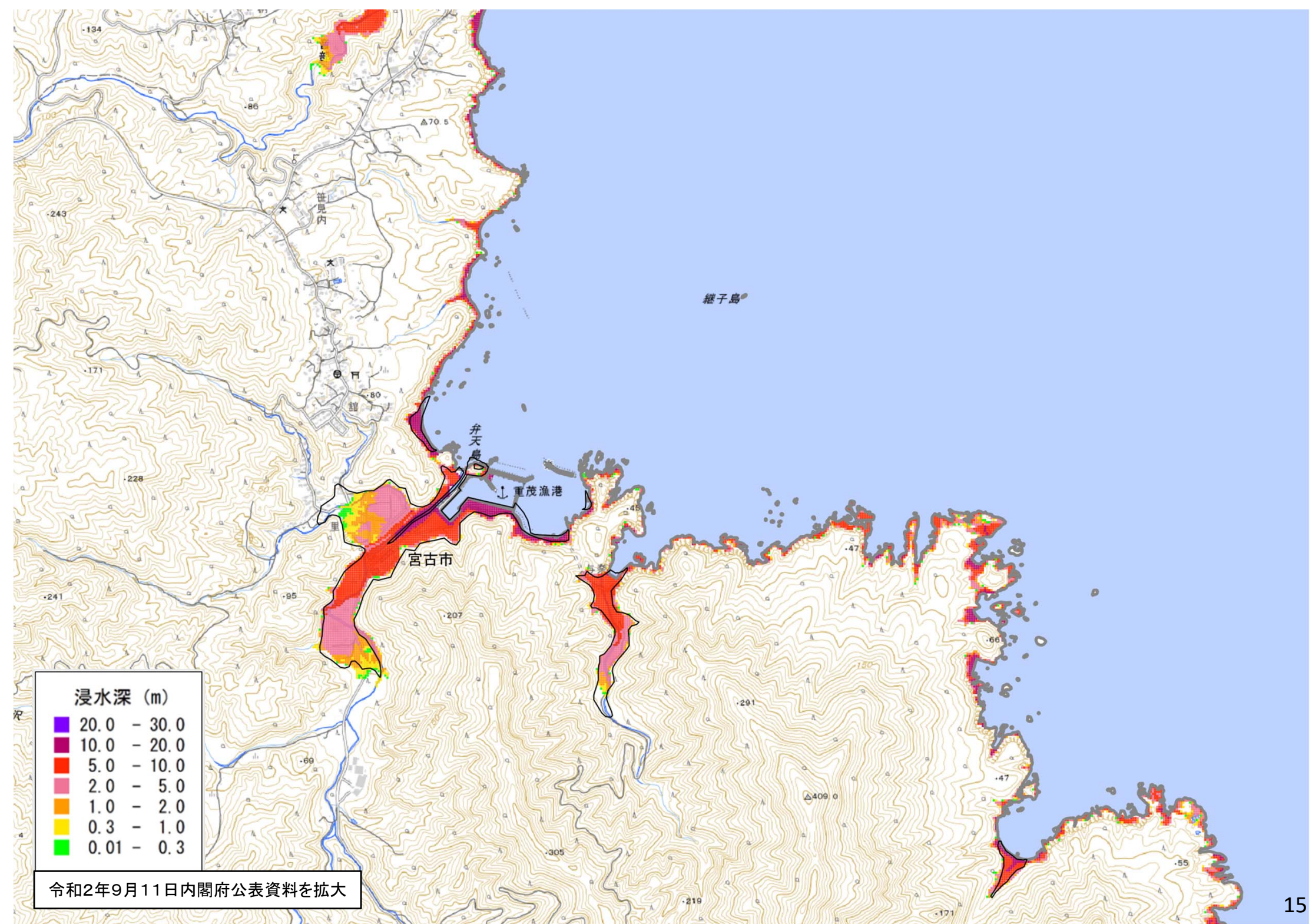
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



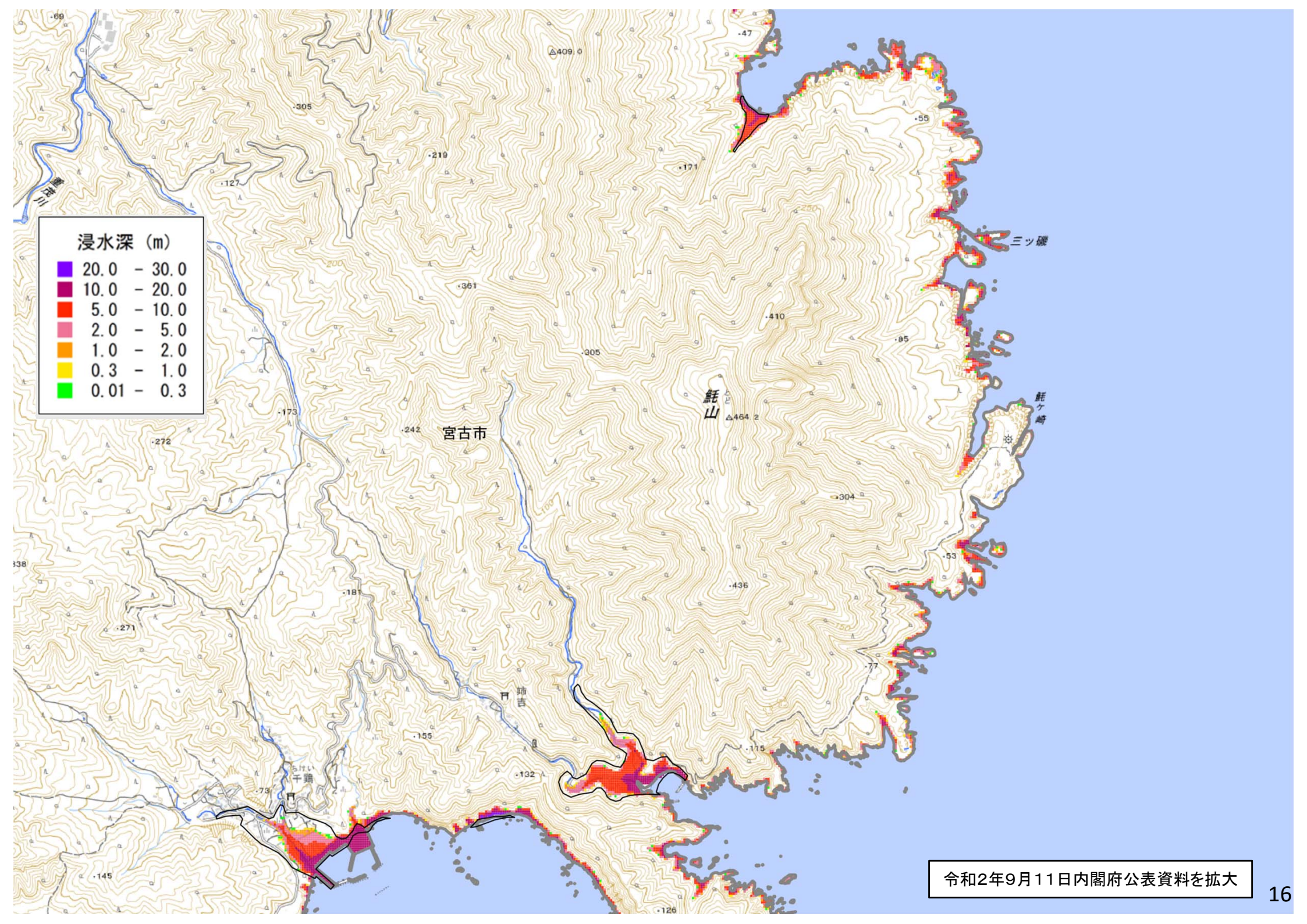


令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大





令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



浸水深 (m)	
■ 20.0 - 30.0	
■ 10.0 - 20.0	
■ 5.0 - 10.0	
■ 2.0 - 5.0	
■ 1.0 - 2.0	
■ 0.3 - 1.0	
■ 0.01 - 0.3	



